

ICT研究開発支援セミナー（～高専の力で地域孝行せん？～）

- 地域に根ざした研究・開発・実践が行われている高等専門学校を対象として、取り組んでいるICTを活用したソリューションやユースケースなどを発表する場を設け、高専ならではの発想・技術について企業や自治体などの参加者に対して発信することにより、高専における地域課題解決の取組への理解を深め、地域における次世代のICT研究開発の担い手への支援増進に資する。
- 発表後は、共催団体（予定）である電子情報通信学会中国支部、中国地域電波研究者連絡会及び中国情報通信懇談会と高専生の間で振り返りなどの交流を行い、「高専と大学の連携」を一層深め、若手人材の育成を推進する。

1 日時・場所・開催方法

- 日時：令和7年2月27日（木） 13:30～17:00
- 場所：TKPガーデンシティ広島駅前大橋（広島市南区京橋町1-7）
- 開催方法：ハイブリット開催（研究者はなるべくリアル、学生はオンラインでも可）

2 プログラム

➤ 基調講演（13:35～14:05）

講師：西正博氏（広島市立大学大学院情報科学研究科情報工学専攻教授）

演題：災害センシングネットワークにおけるNTN活用の検討

近年、自然災害の影響により、災害時の迅速な情報収集の重要性が高まっています。その中で、NTN（非地上系ネットワーク）は、地上インフラではカバーしきれない広範囲なデータ収集や通信を可能にするため、高く注目されています。本講演では、約10年間広島の土砂災害に関するセンシングを研究した事例から、NTNを活用した検討結果についてお話します。

➤ 高等専門学校生からの発表（14:10～16:20（15分程度（1校、意見交換を含む））

地域に根ざした研究・開発・実践を行っている高等専門学校が持つ技術やICTソリューションを、中国地域の地域課題を解決に活かさせられないか。高専生が企業や大学、自治体等に向け、これまでの研究成果等を発表し、高専の力で地域孝行にチャレンジします！

- 米子工業高等専門学校：【ドローンによる有害鳥類撃退システムの開発】
- 松江工業高等専門学校：【土壌センサと無線通信を組み合わせた遠隔モニタリングシステム－バイオ炭治郎－】
- 津山工業高等専門学校：【ミニトマトスマート農業システムの運用・管理及び改良】
- 広島商船高等専門学校：【きれいな水を守りたい！浄化槽DXによる人手不足の解消・維持管理の効率化】
- 呉工業高等専門学校：【300GHz帯ペンシルビーム走査アンテナの研究】
- 宇部工業高等専門学校：【広告効果測定システムの開発】
- 大島商船高等専門学校：【自動追尾ビームアンテナを用いた水中ドローンによる二ホンアワサンゴの遠隔観察】

➤ 意見交換会（16:20～17:00）

- ・ 高専関係者、電子情報通信学会中国支部、中国地域電波研究者連絡会及び中国情報通信懇談会との意見交換
- ・ 発表の振り返り、高専生や高専の教授陣と研究者等との交流（人材育成面について）
- ・ 当局からの情報提供（最新の情報通信政策など）